

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 卑弥呼
 コード番号 9892 URL <http://www.himiko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総務部・経理部担当
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 柴田 一
 (氏名) 川瀬 晴夫

TEL 03-5485-3711

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,706	—	284	—	311	—	192	—
23年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	24.90	—
23年3月期第1四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	14,482	13,488	93.1	1,746.09
23年3月期	14,457	13,489	93.3	1,746.21

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,488百万円 23年3月期 13,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,970	—	370	—	400	—	240	—	31.06
通期	5,860	—	720	—	770	—	460	—	59.54

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	12,984,233 株	23年3月期	12,984,233 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	5,259,207 株	23年3月期	5,259,207 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	7,725,026 株	23年3月期1Q	7,895,211 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この第1四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1 四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(7) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。また、前連結会計年度まで四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災による景気の落ち込みから持ち直しの動きが見られるものの、依然として電力供給不安、資源高・円高等の影響により景気の先行きは、不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社におきましては、お客様の多様なニーズに応えるため、ウォーターマッサージ®・インソールの拡販、複数ブランド取扱店舗への切り替えを一層推進してまいりました。

平成22年5月に設立いたしました株式会社たびごち(非連結子会社)は、主要な営業基盤が福島県にあり、平成23年3月の東日本大震災の影響を受けました。そのため、同社の事業の将来性を再検討した結果、将来の事業展開が困難であると判断し、平成23年6月末日をもって解散することを予定しておりました。

しかしながら、株式会社磐城タクシーより、当社が保有する株式会社たびごち株式会社について譲受したい旨の申出があり、検討のうえ当社が保有している株式会社たびごちの株式の全てを譲渡いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,706百万円、営業利益284百万円、経常利益311百万円、四半期純利益192百万円となりました。

店舗出退店数については、退店1店舗となっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産の合計は、14,482百万円(前事業年度14,457百万円)となり、24百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少2,764百万円、受取手形及び売掛金の増加169百万円、有価証券の増加2,700百万円、商品の減少36百万円、有形固定資産の減少26百万円、無形固定資産の減少6百万円等によるものです。

負債の合計は、993百万円(前事業年度968百万円)となり、25百万円の増加となりました。その主な要因は、買掛金の減少89百万円、未払金の増加37百万円、未払法人税等の増加43百万円、賞与引当金の減少18百万円、固定負債の減少10百万円等によるものです。

また、純資産は13,488百万円(前事業年度13,489百万円)となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、91百万円の収入となりました。これは、主に税引前四半期純利益330百万円、減価償却費30百万円、売上債権の増加169百万円、たな卸資産の減少36百万円、仕入債務の減少89百万円、未払金の増加23百万円、法人税等の支払額101百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,688百万円の支出となりました。これは、主に定期預金の預入による支出1,523百万円、定期預金の払戻による収入2,500百万円、有価証券の取得による支出2,700百万円、関係会社株式の売却による収入30百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、190百万円の支出となりました。これは、主に配当金の支払額182百万円等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

該当事項はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,886,280	2,121,706
受取手形及び売掛金	427,289	596,594
有価証券	1,000,000	3,700,000
商品	522,688	486,002
繰延税金資産	52,199	52,199
その他	62,987	60,304
貸倒引当金	△2,593	—
流動資産合計	6,948,852	7,016,807
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	295,457	276,888
土地	1,099,220	1,099,220
その他(純額)	72,758	64,750
有形固定資産合計	1,467,436	1,440,860
無形固定資産		
借地権	1,146,966	1,146,966
その他	63,475	57,373
無形固定資産合計	1,210,442	1,204,340
投資その他の資産		
投資有価証券	1,346,706	1,346,937
長期預金	2,200,000	2,200,000
繰延税金資産	148,615	148,220
敷金及び保証金	591,410	589,359
役員に対する保険積立金	435,350	435,350
その他	209,037	200,183
貸倒引当金	△100,000	△100,000
投資その他の資産合計	4,831,119	4,820,050
固定資産合計	7,508,998	7,465,251
資産合計	14,457,850	14,482,058

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	285,843	196,713
未払金	101,389	138,536
未払法人税等	94,543	137,745
賞与引当金	36,500	18,250
返品調整引当金	28,270	38,099
ポイント引当金	19,247	17,930
その他	57,479	111,885
流動負債合計	623,274	659,160
固定負債		
退職給付引当金	98,056	101,536
役員退職慰労引当金	130,990	127,803
資産除去債務	40,570	37,848
その他	75,406	67,128
固定負債合計	345,023	334,317
負債合計	968,298	993,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,589,052	2,589,052
資本剰余金	2,718,862	2,718,862
利益剰余金	16,307,669	16,306,861
自己株式	△7,118,148	△7,118,148
株主資本合計	14,497,436	14,496,628
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△50,767	△50,931
土地再評価差額金	△957,116	△957,116
評価・換算差額等合計	△1,007,883	△1,008,047
純資産合計	13,489,552	13,488,580
負債純資産合計	14,457,850	14,482,058

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,706,143
売上原価	816,461
売上総利益	889,681
販売費及び一般管理費	605,184
営業利益	284,497
営業外収益	
受取利息	2,588
受取手数料	6,787
その他	17,722
営業外収益合計	27,098
営業外費用	2
経常利益	311,593
特別利益	
関係会社株式売却益	30,000
特別利益合計	30,000
特別損失	
減損損失	10,894
特別損失合計	10,894
税引前四半期純利益	330,699
法人税等	138,381
四半期純利益	192,317

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	330,699
減価償却費	30,843
関係会社株式売却損益 (△は益)	△30,000
減損損失	10,894
引当金の増減額 (△は減少)	△12,039
受取利息及び受取配当金	△3,024
売上債権の増減額 (△は増加)	△169,305
たな卸資産の増減額 (△は増加)	36,792
仕入債務の増減額 (△は減少)	△89,130
未払金の増減額 (△は減少)	23,358
その他	61,873
小計	190,963
利息及び配当金の受取額	2,187
法人税等の支払額	△101,656
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,523,406
定期預金の払戻による収入	2,500,000
有価証券の取得による支出	△2,700,000
有形固定資産の取得による支出	△278
敷金及び保証金の回収による収入	1,824
関係会社株式の売却による収入	30,000
その他	3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,688,861
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△182,336
その他	△8,277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△190,614
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,787,980
現金及び現金同等物の期首残高	2,386,280
現金及び現金同等物の四半期末残高	598,300

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は靴製品等卸・小売事業のほか、不動産賃貸事業を行っておりますが、靴製品等卸・小売事業の売上高及び営業利益の金額が、いずれも事業セグメントの合計額の90%を超え、報告セグメントは当該事業のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。